平成２２年度

生徒用

「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）

中学校　第２学年　国語

○問題用紙は４枚，解答用紙は２枚あります。

学校名	

年　　組　　号	
名　前	

熊本県教育委員会

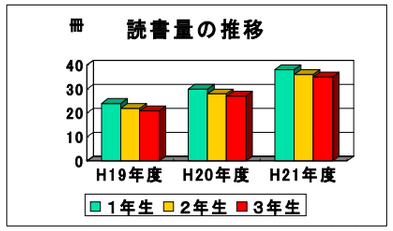
1

今聞き取ったことをもとに、次の問いに答えなさい。

内田（うちだ）さんは、生徒集会で図書委員会の取り組みを全校生徒に呼びかけることにしました。そこで、次の三つの画面をスクリーンに映し出して発表するようにしました。

〔スクリーンに映す画面〕

Ⅰ 本校の読書の現状



■ 今年の目標「**一人年間50冊読書**」

⇩

Ⅱ 町の図書館で学んだこと

■ 図書館の取り組み
(1) 読書ボランティアによる読み聞かせ
(2) 講演会
(3) 読書ノート

■ 図書館長さんからのメッセージ

A

⇩

Ⅲ 読書量を増やす取り組み

① 町の図書館の取り組みを参考に「**読書ノート**」の活用

② 本校独自の取り組み

B

(1) 「図書館長さんからのメッセージ」として、［ A ］に入る最も適切な言葉を、次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 今年二〇一〇年は「国民読書年」
イ オリジナルの「読書ノート」は大変好評
ウ 読書量アップが読解力の向上の決め手
エ 読書のすばらしさを一人でも多くの人に

(2) 内田さんは、「**Ⅲ 読書量を増やす取り組み**」として「読書ノートの活用」が有効だと考えました。図書館での会話を参考に、そう考えた理由を全校生徒に分かるように説明しようと思います。説明する内容を次の書き出しに続けて書きなさい。

「**読書量を増やす取り組みとして、まず、読書ノートの活用に取り組みたいと考えます。なぜなら、・・・**」

(3) あなたが図書委員長だとしたら、「**Ⅲ 読書量を増やす取り組み**」の「**② 本校独自の取り組み**」として、どのようなことに取り組みますか。取り組む内容を簡潔にまとめ、［ B ］に書きなさい。また、それに取り組もうと考えた理由を話すように書きなさい。

2

次の問いに答えなさい。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きなさい。また、――線のひらがなを漢字に直しなさい。

① 重い荷物を抱える。　② 仕事に就く。　③ 道を斜めに横切る。
④ 伝統芸能の復興。　⑤ 砂丘を見学する。
⑥ 機械をあやつる。　⑦ スコップで穴をほる。　⑧ ぼうけん小説を読む。
⑨ 時計のびょうしん。　⑩ 電話でろうほうが届く。

(2) 次の文を文節に分けると、ア～クのようになります。この文の「述語」は、「楽しみだ」です。「主語」に当たる文節を、ア～キから一つ選び、記号で答えなさい。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
わたしは	平成二十三年の	春に	全線開業する	九州新幹線を	見る	ことが	楽しみだ。

(3) 次は、対義語についての山田さんの質問に、川本さんが答えている場面です。［ A ］に入る動詞を考えて書きなさい。

山田さん　なぜ、「買う」の対義語は「売る」で、「買わない」ではないのですか。
川本さん　たとえば、何かを「買う」と代金を払うし、「売る」と代金を受け取ります。しかし、「買わない」という言葉には、代金を必要としない「［ A ］」や「借りる」という意味も含まれます。ですから、代金の受け渡しという点から考えて、「買う」の対義語は、「売る」になると考えました。

(4) 下は、「花」という漢字を楷書（かいしょ）と行書で書いたものです。この二つの違いを述べた次の文の（ ア ）に当てはまる言葉を漢字二字で答えなさい。

行書の場合、楷書には見られない点画の連続が見られる。また、部首の「くさかんむり」では、（ ア ）の変化も見られる。

楷書

⇩

行書

伝統的な古典に表されたものの見方や考え方の中には、長い年月を経てもなお現代と共通するものがあります。松本さんは、職場体験で「とても言葉遣いがていねいですね。」とほめられました。それをきっかけに、松本さんは、「美しい日本語」というものについて考えるようになりました。次の「徒然草」（鎌倉時代に書かれた随筆）の文章と、「美しい日本語」に関するアンケート結果を参考にして、あとの問いに答えなさい。

「徒然草」

若き人は、少しの事も、よく見え、わろく見ゆるなり。
（ちょっとしたこと）

万の咎あらじと思はば、何事にもまことありて、人を分かず、うやうやしく、
（あらゆる難点がないようにしたいと思うならば）（誠意）（分け隔てせず）（礼儀正しく）

言葉少からんにはしかじ。
（口数が少ないのにまさることはあるまい）

男女・老少、皆、さる人こそよけれども、殊に、若く、かたちよき人の、
（そういう人ほど）（特に）（容姿）

言うるはしきは、忘れがたく、思ひつかるるものなり。
（言葉遣いもきちんとしているのは）（心ひかれるものである）

万の咎は、馴れたるさまに上手めき、所得たる気色して、人をないがしろにするにあり。
（ものなれた様子で）（上手ぶって）（わがもの顔で得意げな様子をして）

(1) 本文中の「ないがしろにする」の類義語として最もふさわしい言葉はどれですか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア　うやむやにする　　イ　いいかげんにする　　ウ　あいまいにする　　エ　おろそかにする

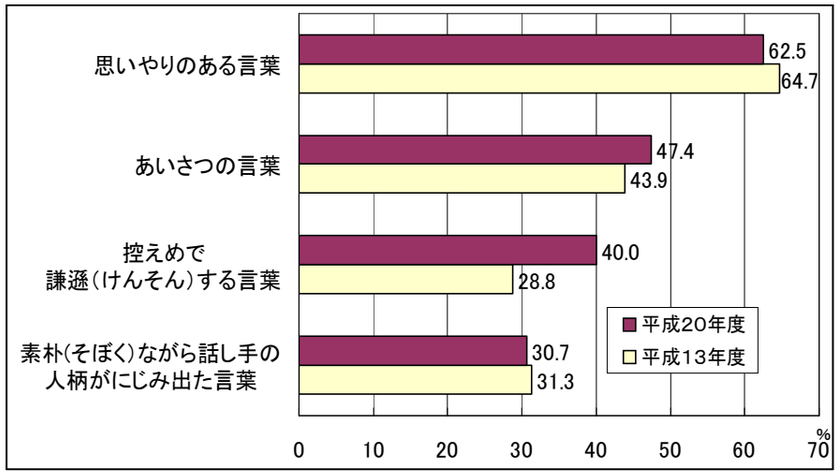
(2) 「さる人こそ」とあるが、「さる人」（そういう人）とはどのような人ですか。次の［　A　］に当てはまる言葉を現代語で書きなさい。

「何事にも誠意があって、人を分け隔てせず、だれに対しても礼儀正しく、［　A　］人」を指している。

(3) 松本さんの学級では、国語の時間に、現代にも共通する「徒然草」に表れたものの見方や考え方について学習することになりました。松本さんの班は「美しい日本語とはどのような言葉か」というテーマで、**①アンケート結果**を参考に話し合いました。あなたが松本さんならば、どんな発言をしますか。「徒然草」の文章の一部を引用して、［　B　］にあなたの考えをまとめなさい。

①アンケート結果

問い：「美しい日本語」とはどのような言葉だと考えるか。



（平成20年度「国語に関する世論調査」〔文化庁〕から）

＊謙遜・・・へりくだること。控えめな態度をとること。

②松本さんたちの話し合いの様子

松本さん　「徒然草」を読むと、昔から言葉遣いがきちんとしている若者には、心ひかれたことが分かります。美しい日本語を話すためには、きちんとした言葉遣いができることが大切ですね。

田中さん　それに、「思いやりのある言葉」を美しい日本語だと考えることも、昔から変わらないようです。現代でも、60％以上の人がそう答えています。

山田さん　ところで、平成20年度のアンケート結果では、「控えめで謙遜する言葉」を美しい日本語と考える人が増えています。どうして「控えめで謙遜する言葉」の割合が前回の調査と比べて、10％以上も増えているのでしょう。

松本さん　それは、・・・

［　B　］

山田さん　確かに、現代では「徒然草」に書いてあるような状況が増えているのかもしれませんね。

4

いよいよ平成二十三年春に、九州新幹線が全線開業します。熊本県では、平成二十三年を「新幹線元年」と位置づけ、来訪者の方に熊本ならではの魅力を発信する取り組みを進めています。次の二つの文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

A

県民一体となり、「新幹線元年」に飛躍する「くまもと」へ　（熊本県「新幹線元年戦略」パンフレットの前文から）

九州新幹線の全線開業は、わたしたちの「くまもと」が大きく飛躍するビッグチャンスです。

熊本県では、新幹線効果を県下全域に拡げようと、平成十七年度から民間と行政が一緒になって「新幹線くまもと創り」を進めており、各地でさまざまな取り組みが動き始めています。

平成二十年八月にはこれまでの成果を踏まえ、平成二十三年を「新幹線元年」と位置づけ、「新幹線開業を発射台に地域をつくる」「くまもとを知ってもらう」「くまもとに来て、楽しんで、また来てもらう」を三本の柱とする「新幹線元年戦略」を策定しました。

平成二十三年（新幹線元年）がいよいよ間近に迫ってきました。県民の皆様が守り続けてきた自然や歴史、生活文化など熊本が持つすばらしい魅力にさらに磨きをかけ、来訪される方々にくまもとの魅力を発信するとともに県内各地域の発展につなげていきたいと考えています。

「新幹線元年」。新しいくまもとがスタートします。県民の皆様には、県内各地で進められているさまざまな取り組みに参加いただき、一緒になって「元気なくまもと」を創っていきましょう。

B

『　①　』（平成二十二年七月の新聞のコラムから）

（熊本日日新聞「もてなしの心で」による。）

＊コラム…新聞などの短い囲み記事。

(1) Bの「新聞」の見出しとして［　①　］に入る最も適切な言葉はどれですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア　開業まで8ヶ月　　イ　民間企業の活発化

ウ　もてなしの心で　　エ　新幹線で地域づくり

(2) Aの「パンフレットの前文」とBの「新聞」の文章の書き方の違いについて、「客観的な事実」「書き手の感想」という言葉を用いて説明しなさい。

(3) Bの「新聞」の――線②に「『熊本のあの人にまた会いたい』『一緒に仕事をしたい』『熊本の街は良い雰囲気だった』と思ってもらえる地域になることが大事だ。」とありますが、なぜ筆者はそのような主張をするのだと考えますか。その理由について、Aの「パンフレットの前文」の中の言葉を使って、あなたの考えを簡潔にまとめなさい。

国語の時間に意見文を書くことになったあなたは、テーマを「九州新幹線の全線開業に向けて」としました。左の「**授業で黒板に書かれた内容**」を参考にして、意見文を書いてみましょう。

(4) 黒板に書かれた意見文の構成の例の【例1】に沿って、「全線開業により、移動時間が短縮され、行動範囲が広がる」という意見を述べます。あとの〔資料〕を参考にしながら、次の意見文の構成の《意見の理由や根拠》と《反論に対する意見》の部分を書きなさい。

意見文の構成

《自分の意見》
九州新幹線の全線開業により、移動時間が短縮され、行動範囲が広がると考えられます。

《意見の理由や根拠》

《予想される反論》
車を利用したほうが便利ではないかという意見もあると思います。

《反論に対する意見》

《まとめ》

授業で黒板に書かれた内容

意見文を書こう

めあて

◎根拠を明らかにし、文章の構成や論理の展開を工夫した意見文を書こう。

意見文の構成の例

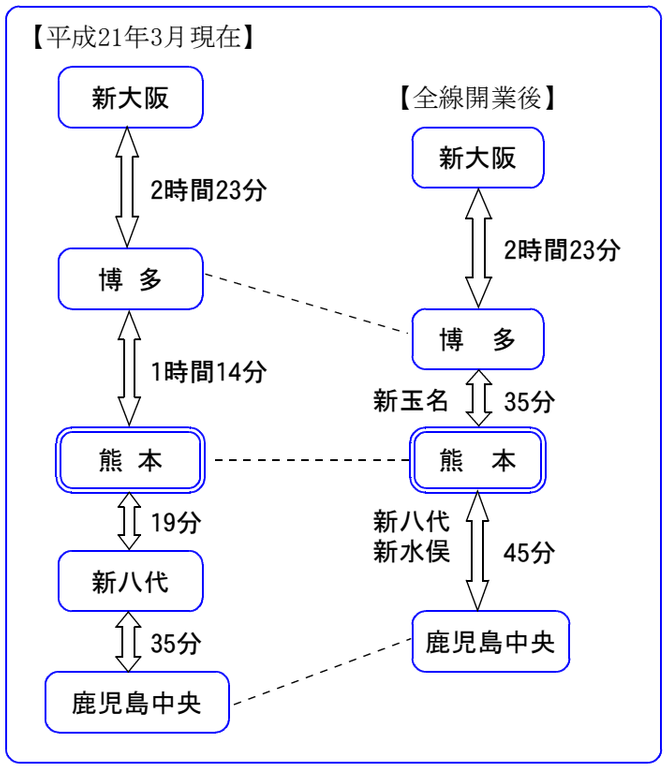
【例1】
《自分の意見》
《意見の理由や根拠》
《予想される反論》
《反論に対する意見》
《まとめ》

【例2】
《序論》(問題提起)
《本論》
・意見の根拠
・具体例、引用
《結論》

分かりやすい意見文にするポイント

・文字や表記が正しい。
・文や段落の長さが適切である。
・語句の選び方や使い方が的確である。
◎意見が明確で、その根拠が適切である。
◎根拠に具体例や客観的な資料がある。
(自分の体験、表やグラフ、文章の引用　等)
◎反論を予想した意見が述べてある。
・文章の構成や段落相互の関係が適切である。
(段落の設け方、接続語の使い方　等)

〔資料〕
新幹線による時間短縮効果
(熊本県「新幹線元年戦略」パンフレットから)



(5) 同じ班の田中さんも「九州新幹線の全線開業に向けて」というテーマで、黒板に書かれた意見文の構成の例の【例2】を参考に、左のような意見文の下書きをしました。それぞれの下書きを読み合う時間に、田中さんは下の二つのアドバイスをもらいました。あなたが田中さんなら、このアドバイスをもとに、どこをどのように書き直すか、簡潔に書きなさい。

【田中さんの下書き】

いよいよ、九州新幹線の全線開業が目前に迫ってきました。全線開業は、わたしたち熊本県民の暮らしにどのようなメリットをもたらすのでしょうか。

まず、全線開業によって、関西圏からも三時間程度で来られるようになるため、これまで以上に観光客が増えることが予想されます。

しかし、博多と三十五分で行き来できるということは、熊本に住んで、博多に通勤通学も可能になるということです。このように、熊本の利便性がこれまで以上に増し、熊本がさらに魅力的な都市になることが考えられます。これが、九州新幹線全線開業によって県民にもたらされる最大のメリットなのです。

【田中さんへのアドバイス①】

接続語の使い方が間違っていると思います。

【田中さんへのアドバイス②】

最後の段落は、段落の設け方を工夫したほうがいいと思います。